

(1) 研究会

金融研究研修センターでは、研究官等の研究活動の一環として、有識者等との検討を行う研究会を開催しております。本年度開催した研究会は、「国際化に伴うリスクのマネジメントに関する研究会」、「今後の証券市場の在り方に関する研究会」の2つです。

各研究会の概要は以下の通りです。

国際化に伴うリスクのマネジメントに関する研究会

本研究会は、平成20年12月から開催し、計7回開催(21年度中に4回開催)いたしました。

近年において、アジア地域の発展は目覚しく、そこに蓄積された資金は投資先として主に欧米の金融市場に向かっています。他方、アジア域内にはインフラ整備等の旺盛な資金需要があり、その資金調達先としても欧米の金融市場に向かっています。アジア地域の発展において、生産拠点としての供給網の整備に果たしてきた日系企業の功績を考えれば、このようなアジア域内にある資金の需給ギャップを解消する上で、日本の金融機能の果たすべき役割は少なくないものと思われれます。

そこで、本研究会では、アジア地域への企業の海外進出に伴う会計・監査・税制等の諸問題を検討するとともに、日本の市場を通じたアジア諸国の企業への投資の活性化を図るにあたって生じる諸リスクをどのようにマネジメントしていくかについても検討いたしました。

今後の証券市場の在り方に関する研究会

本研究会は、平成21年2月から6月まで計6回開催(21年度中に4回開催)し、金融・資本市場において今後課題となりうる諸分野を材料として、我が国の金融・資本市場制度のあるべき方向性について議論を行いました。

我が国の経済の持続的な成長を確保するためには、証券市場の競争力強化は引き続き重要な課題です。今回の金融危機と市場の混乱を受けて、金融・資本市場に関する規制の再構築に向けて国際的な議論が進められていますが、証券市場の今後の在り方を考える際にも、今回の金融危機への反省を踏まえ、見直すべきことはないか、引き続き進めていくべきことは何か、といった観点から、幅広く検討いたしました。

(注) 各研究会の詳細(研究会報告書等)については、金融研究研修センターのホームページを御覧ください。

<http://www.fsa.go.jp/frtc/kenkyu/kenyukai.html>

http://www.fsa.go.jp/frtc/kenkyu/kenyukai_ago.html

(2) 国際コンファレンス

金融研究研修センターでは、金融を巡る実践的なテーマについて産学官の国際コンファレンスを毎年開催しております。本年度は、平成22年1月21日（木）に、「世界同時金融危機下のアジア金融セクターの視点」をテーマとした第6回国際コンファレンスを、国際通貨基金（IMF）、アジア開発銀行研究所（ADB I）、慶應義塾大学グローバルCOEプログラムとの共催により開催し、国内外の研究者、政府関係者、金融機関、在京各国大使館関係者など、約230名の参加がありました。

本コンファレンスでは、今般の金融危機がアジア各国の銀行に与えた影響の検証を行い、その上で金融の安定性の確保と景気回復を両立させる望ましい規制・監督のあり方についてパネルディスカッション等を行いました。

第6回国際コンファレンスの発表資料等は、金融研究研修センターのホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

<http://www.fsa.go.jp/frtc/kenkyu/event.html>

本国際コンファレンスのプログラム及び結果概要は以下の通りです。